

令和 6 年度

事業報告書

公益財団法人茨城県学校給食会

令和6年度事業報告書

学校給食支援事業(公益目的事業)

1 学校給食用物資の安定供給に関する事業(定款第4条第1項第1号)

(1) 県内学校給食単独校調理場設置学校、学校給食共同調理場を対象として下記の諸物資を供給した。

ア 基本物資

本会は、パン・ソフト麺の原料となる小麦粉は、県産小麦及び輸入小麦の年間必要数量を製粉会社を通して確保し、県産小麦粉の消費拡大を図るとともに安定供給に努めた。

米穀については、JA全農いばらきとの協力関係を構築し、各市町村の産地指定米の年間使用分を玄米として確保していただくとともに保管を要請し、本会では毎月精米として計画的に購入し供給することにより安定的な供給に努めた。

(ア) パン	規 格	数 量	(エ) 精米(県産) (自校炊飯 用)	規 格	数 量
☐ 輸入小麦70% ☐ 県産小麦30% (県産ゆめかおり) 県産小麦割合変更 20% → 30% ※令和6年4月より	30g	281,256 個	コシヒカリ 産地指定無 産地指定有		
	40g	1,517,824 個			
	50g	1,610,724 個		1kg	0 kg
	60g	1,955,512 個		1kg	109,063 kg
	70g	2,276,604 個			
	80g	760,167 個			
	合 計	8,402,087 個		合 計	109,063 kg

(イ) ソフト麺	規 格	数 量	(参考) 米粉パン	規 格	数 量
☐ 県産小麦100% (県産きぬの波)	60g	656,898 食	※一般物資扱いのため 県産米使用	30g	4,781 個
	80g	730,338 食		40g	169,358 個
	100g	834,661 食		50g	179,351 個
	120g	1,205,476 食		60g	168,156 個
	合 計	3,427,373 食		70g	207,786 個
				合 計	729,432 個

(ウ) 牛 乳	規 格	数 量
	200cc	42,340,995 本

(オ) 米 飯（委託炊飯）

銘 柄	コシヒカリ				
茨城産	産地指定無		産地指定有		合 計
重 量	弁当方式	飯缶方式	弁当方式	飯缶方式	
60 g	0 食	0 食	0 食	5,296 食	5,296 食
70 g	0 食	0 食	2,772,285 食	0 食	2,772,285 食
80 g	0 食	0 食	2,422,310 食	0 食	2,422,310 食
90 g	0 食	0 食	2,184,196 食	0 食	2,184,196 食
100 g	0 食	0 食	1,710,082 食	0 食	1,710,082 食
110 g	0 食	0 食	4,221,555 食	2,891 食	4,224,446 食
120 g	0 食	0 食	978,220 食	92,687 食	1,070,907 食
規格外 kg		0 kg	0	465 kg	4,650 食
合 計	0 食	0 食	14,288,648 食	105,524 食	14,394,172 食

※ 規格外については、1kgあたり10食(1食:100g)で換算

※米飯(オ)の委託炊飯の精米使用量

	コシヒカリ
産地指定無	0.00 kg
産地指定有	1,349,411.25 kg
計	1,349,411.25 kg

総精米使用量 精米(エ)(自校炊飯)及び米飯(オ)(委託炊飯)

1,458,474.25 kg

イ 一般物資

令和6年度

品名	金額(円)	前対	品名	金額(円)	前対
(冷凍食品)			県内使用商品(乾物)	8,844,551	110%
コロッケ製品	5,872,090	88%	県内使用商品(冷蔵)	9,759,382	84%
その他フライ製品	18,641,310	112%	混ぜご飯(混ぜ込み)	2,922,222	84%
その他冷食	47,016,796	113%	混ぜご飯(炊き込み)	332,097	18%
パック魚製品類	33,024,568	120%	砂糖類	4,815,197	61%
パック肉製品類	2,232,126	64%	削り節類	12,453,937	103%
ハム・ソーセージ類	183,180,253	102%	小麦粉製品類	12,391,076	89%
ハンバーグ製品	16,703,260	133%	大ドレッシング類	6,118,597	109%
メンチ製品	5,454,382	69%	卓上ドレッシング類	17,369,967	116%
茨学栄協議会開発食品	0	0%	佃煮類	212,781	42%
季節行事食(冷食扱い)	21,758,804	91%	漬物類	9,156,153	100%
魚フライ製品	62,899,242	78%	農産乾物類	42,853,994	95%
魚介類	7,987,181	77%	農産缶詰類	18,376,531	95%
魚切り身製品	9,335,799	74%	米原料製品類	25,210,129	116%
県内使用商品(冷凍)	115,320,096	84%	味噌類	4,470,069	86%
全学栄協議会推薦製品	1,613,522	76%	油脂類	15,678,756	78%
全学栄協議会製品	150,980	1290%	【小計】	395,447,293	96%
畜肉類	21,419,835	54%			
中華製品	67,712,210	108%	(デザート類)		
天ぷら製品	5,575,331	30%	チルドデザート	5,446,870	29%
肉フライ製品	15,388,046	60%	デザート(ゼリー類)	12,106,340	81%
肉団子類	13,611,166	97%	デザート(その他)	3,907,732	84%
卵製品	34,985,529	147%	デザート(果実類)	5,119,025	82%
冷凍野菜類	72,513,945	106%	ヤクルト・ヨーク製品	5,139,911	86%
練製品	61,010,415	108%	【小計】	31,719,878	63%
【小計】	823,406,886	94%			
(乾物類)			(その他)		
カレールー類	14,144,761	85%	洗剤類	5,825,137	113%
ジャム類	17,334,095	87%	備蓄品	6,852,100	66%
スナック類	3,528,124	124%	備品	4,482,963	100%
ソース・醤油類	15,904,041	93%	米粉パン	62,137,326	97%
その他乾物	35,597,850	104%	規格外品等(特注品、途中終売品等)	369,938,284	107%
その他缶詰	1,105,673	85%	【小計】	449,235,810	104%
その他冷蔵品	1,325,563	123%			
だし・香辛料類	24,875,896	95%			
パックドレッシング類	309,537	40%			
ふりかけ類	4,425,103	113%			
マーガリン・チーズ類	5,810,615	90%			
マヨネーズ類	5,065,416	125%			
レトルト製品類	45,407,560	90%			
海産物類	29,647,620	112%			
			合 計	1,699,809,867	96%

(2) 一般物資の選定

学校給食用製品開発選定委員会の開催

- ・開催日 第1回 6月 4日 本会会議室
第2回 12月 3日 本会会議室
- ・委員会の構成(13名)
 - ①茨城県営業戦略部販売戦略課 ②茨城県教育庁学校教育部保健体育課
 - ③茨城県学校給食共同調理場連絡協議会 ④茨城県学校栄養士協議会
 - ⑤茨城県PTA連絡協議会 ⑥茨城県学校給食会 ⑦その他理事長が必要と認める者

ア 一般物資の選定

- ・第1回 令和6年度下半期分 新規取扱品として25品選定(冷凍 18品 乾物 7品)
- ・第2回 令和7年度上半期分 新規取扱品として21品選定(冷凍 17品 乾物 4品)

イ 一般物資の開発

学校給食への地産地消を推進するため、学校給食用製品開発選定委員会において茨城県産豚肉と那珂市産青パパイヤを使用したメンチカツを開発した。令和7年7月の物資検討会において商品を紹介予定であったが、生産者が原料の冷凍パパイヤの製造を急遽取りやめたため、乾物のパパイヤを使用した商品の試作検討を再度、令和7年12月予定の物資選定委員会で実施することとした。

(3) 選定された一般物資の検討(物資検討会(展示会)の開催)

茨城県学校給食共同調理場連絡協議会との共催で、学校給食用製品開発選定委員会において厳選された選定品(新規取扱品)や既存品を、各メーカーの担当者から学校栄養教諭・学校栄養職員等へ直接説明する機会を設けた。その際、試食をしながら商品についての疑問点や取り扱い方法等についての意見交流を行った。

【令和6年度下半期分物資検討会】

出品数 展示品40品(選定品25品 既存品15品)

7月 3日	筑ろくブロック	20名	本会会議室
7月 9日	筑 浦	49名	つくば市豊里交流センター
7月10日	県 南	17名	稲敷市桜川公民館
7月11日	県 西	39名	八千代町中央公民館
7月18日	中 央	54名	本会会議室
7月19日	鹿 行	34名	鹿嶋市立はまなす公民館
7月22日	県 北	24名	本会会議室

【令和7年度上半期分物資検討会】

出品数 展示品40品(選定品21品 既存品19品)

2月 4日	中 央ブロック	31名	本会会議室
2月 5日	筑ろく	23名	〃
2月 6日	県 南	13名	稲敷市桜川公民館
2月 7日	筑 浦	41名	つくば市豊里交流センター
2月18日	県 西	27名	石島建設プラネットホーム・ゆうき図書館
2月19日	鹿 行	33名	鉾田市立大洋公民館
2月21日	県 北	30名	本会会議室

(4) 三県(茨城・栃木・千葉)共同購入委員会におけるスケールメリットを活かした、一般物資の共同購入

- ・入札購入 16品目(缶詰等9品目・冷凍野菜7品目)
- ・随意購入 4業者(SN食品・カセイ食品・ニチレイ・ニッスイ)
- ・取扱金額 371,051千円(昨年度 408,251千円)

2 安全及び品質確保のための検査、衛生管理等に関する事業（定款第4条第1項第1号関係）

（1）食品検査室における定期的な食品検査の実施

ア 細菌検査

冷凍食品及び常温物資を対象に細菌検査を実施し品質管理の徹底に努めた。

・37回 435品目（昨年度37回 440品目）

イ 放射能検査

本会取扱物資のより一層の安全性を確保するため、県内農畜産物を中心に放射能検査を実施し、その結果をホームページ上に公開した。

・144検体（昨年度132検体）※全て不検出

ウ 学校給食用パン細菌検査

学校給食用パンの品質及び安全確保のため、学校給食パン委託加工工場全製品を対象に細菌検査を実施した。

・実施日 6月19日 8品 6月24日 2品

6月26日 15品 7月 1日 1品 ※全品とも「適」判定

エ 学校給食用米飯細菌検査

学校給食用米飯の品質及び安全確保のため、本会の精米を使用する16工場を対象に細菌検査を実施した。

・実施日 1月22日 7品 1月29日 9品 ※全品とも「適」判定

オ 学校給食用ソフト麺抜き取り検査

学校給食用ソフト麺の品質及び安全確保のため、学校給食用メン委託加工工場全製品を対象に、水分及び細菌検査を実施し、検査結果に基づき書面により指導を行った。

・実施日 第1回 6月17日 8品

第2回 12月17日 8品 ※第1回・第2回ともに全品「適」判定

（2）学校給食用パン抜き取り品質審査会の実施

学校給食用パン委託加工工場全製品について、「学校給食用パンの品質採点表示方法メーカー（一般社団法人日本パン技術研究所）」を参考として採点審査を行い、採点結果を委託加工工場へ周知し、学校給食用パンの品質向上を図った。

・実施日 第1回 11月 1日 25品

第2回 2月28日 25品

（3）小麦粉の残留農薬及び成分検査（外部機関委託）

学校給食パンの原料である小麦粉の安全の確保と適正に供給するため、残留農薬検査は年2回（18項目）実施するとともに、成分（水分・粗たん白・粗灰分）については、毎月検定を実施した。

（4）委託加工工場（パン・麺・米飯）の衛生管理指導及び拭き取り検査

ア 拭き取り検査（年間15工場）

食品衛生関連会社の衛生インストラクターに依頼し、拭き取り検査による工場内施設・設備の細菌検査を行い、日常の衛生管理について指導を行った。（本会職員同行）

イ 全パン連フードセーフティ監査（年間5工場）

工場の施設・設備等の監査を（一社）日本パン技術研究所 フードセーフティ監査員により実施し、委託加工工場の食品安全管理体制の強化・徹底を図った。（本会職員同行）

ウ 元食品衛生監視員による衛生管理巡回指導（年間34工場）

委託加工工場の衛生管理について、元食品衛生監視員に依頼し、工場の巡回指導を行った。

エ 衛生管理講習会の実施（年1回）

学校給食委託加工工場関係者に対して、製品及び工場の衛生管理・環境管理の徹底を図るた

め講習会を実施した。

・実施日 8月20日 55名

オ その他必要により本会職員が随時訪問（指導・相談・助言等）

3 学校給食の充実発展及び食育支援に関する事業（定款第4条第1項第2号）

（1）食育指導資料や検査機材等の無償貸与、補助

ア ・食育指導資料等 延べ26か所

・紙芝居 15部（昨年度 28部） ・DVD・ビデオ 7本（昨年度 7本）

・書籍 7冊（昨年度 17冊） ・その他 28（エプロン等）

・レプリカ 4施設 21点（昨年度 10施設 51点）

イ 簡易検査機材（培地・試薬含む）

・ふらん機（大腸菌群・一般細菌・黄色ブドウ球菌等の検査用） 3施設（昨年度 0施設）

・紫外線ランプ（残留脂肪の検査用） 2施設（昨年度 2施設）

・ATP拭き取り検査セット（汚染度判定検査用） 19施設（昨年度 13施設）

・糖度計 0施設（昨年度 0施設）

・塩分計 4施設（昨年度 2施設）

ウ 冷凍保管庫設置補助

・事業費 400,000円

行方市立北浦学校給食センター 利根町立利根小学校

牛久市立中根小学校 東海村立村松小学校 以上4箇所

エ 食育指導資料、検査機材の購入 なし

（2）各種講習会等の開催

ア 地場農畜水産物を利用した学校給食献立コンテストの実施

栄養教諭及び学校栄養職員を対象に、地産地消の見地から地場農畜水産物の利用促進及び消費拡大を図るとともに食育の推進に寄与することを目的に実施した。（応募総数47点）

・第1次審査会 開催日 10月4日 書類審査 5点選出

・第2次審査会 〃 12月4日 5点による実技審査

・表彰式 〃 12月4日 本会会議室

※令和7年1月22日に知事賞献立（大洗町立南中学校 小野瀬尋子栄養教諭作成）を県庁生協食堂で提供（県庁生活協同組合が実施）

イ 学校給食調理従事員衛生講習会の開催

調理業務に従事する学校給食調理従事員を対象に、学校給食における食中毒を防止することを目的として対面及びインターネット配信（zoom）を利用して講習会を実施した。

・開催日 7月23日 参加者 約480名（昨年度 約450名）

・講師 株式会社オフィス田中 代表取締役 田中 延子

ウ つくろう料理コンテスト（県教育委員会との共催）

児童・生徒が生涯にわたり健康に過ごすため、望ましい食習慣を身に付けることが出来るように、地場産物を活用した栄養バランスのとれた献立を考え、それを調理することで食への関心を高めていくことを目的として実施した。（応募総数 3,511作品）

・第1次審査会 開催日 7月 3日 書類審査（茨城県教育庁 1106 会議室）

・第2次審査会 〃 8月20日 実技審査（中川学園調理技術専門学校）

※小学生の部10点・中学生の部10点・高校生の部6点より各賞を決定

※令和5年度より小学1～4生対象の「家族でつくろう料理コンテスト」部門が設けられ7作品が受賞した。

エ 調理技術向上研修会（茨城県学校栄養士協議会との共催）

学校給食献立内容の充実と調理技術の向上を図るため、栄養教諭・学校栄養職員等を対象

に茨城県産品を取り入れた大量調理向け献立の研修を行うことを目的として Zoom によるリモートと会場参加で実施した。

・開催日 10月24日 参加者 73名（うち Zoom 51名） 本会会議室・調理室
（昨年度 118名※Zoom のみで実施。）

・講師 中川学園調理技術専門学校 料理教室代表 中川 一恵

オ 学校給食管理システムソフトウェア無償貸与及び講習会の実施

・貸与箇所（総数） 251箇所

・講習会 8月22日・23日 本会会議室

・対象 新規利用者等16名

カ 親子料理教室

親子で料理することを通して、料理の楽しさや野菜への知識、食への関心を深め食育の推進を図る目的として実施した。

・開催日 7月28日 参加者 親子6組16名

・講師 全国料理学校協会 じおふ〜ず薬膳料理教室

料理講師 食育インストラクター 岸本 扶貴子

（3）学校給食充実発展・食育支援事業等に係る助成事業

茨城県内の学校給食の充実発展並びに学校等における食育を推進するため、学校給食関係団体等が実施する事業に対し助成した。

・1団体 30,000円（上限）× 15団体 【助成額：450,000円（上限）】

水戸市立三の丸小学校 水戸市立吉沢小学校 小美玉市立小川南中学校

大洗町立南中学校 常陸大宮市教育研究会健康教育研究部

水戸市立緑岡小学校 茨城県栄養士会学校健康教育専門研究会

常陸大宮市立山方小学校 つくばみらい市立伊奈東中学校

阿見町立本郷小学校

（4）研修室・会議室等の貸出（学校給食関係団体その他公益団体等への無償提供）

・延べ18団体 287人（昨年度 延べ327人）

（5）ホームページによる広報活動

本会の概要・食育・地産地消・給食管理システム・物資情報（栄養成分・遺伝子組み換え・アレルギー物資等）・検査結果（一般細菌・放射能）財務諸表等の情報提供に努めた。

（6）広報誌の発行

ア 学校給食の現状や教育的意義を広く知らせるとともに、食品の安全性や子供たちの食生活についての諸問題や取組等を紹介するために「給食いばらき」を発行している。

・11月、3月の年2回発行 各1,870部を各関係先に配布

・広報編集委員会

開催日 第1回 8月7日 本会会議室

第2回 11月6日 本会会議室

委員会の構成

①茨城県教育庁学校教育部保健体育課 ②茨城県教育研究会学校健康教育部

③茨城県学校給食共同調理場連絡協議会 ④茨城県学校栄養士協議会

⑤茨城県PTA連絡協議会、⑥本会職員(2名) 計7名

イ 学校給食だより（IGKだより） 年9回 各230部 学校等へ配布

ウ 学校給食献立コンテスト入賞作品等作品、料理集 年1回 980部

(7) 学校給食関係団体への助成事業等及び連携	
ア 茨城県学校栄養士協議会への助成	300,000円
イ 茨城県学校栄養士協議会ブロック別研修会への助成	290,000円
ウ 茨城県共同調理場連絡協議会への助成	50,000円
エ 茨城県共同調理場連絡協議会ブロック別協議会への助成	300,000円

4 庶務概要

(1) 評議員会

令和6年度定時評議員会 令和6年6月19日

ア 議案

- 第1号 令和5年度貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）及び財産目録の承認について
- 第2号 公益財団法人茨城県学校給食会役員及び評議員の報酬等及び費用に関する規程の一部改正について
- 第3号 評議員の選任について
- 第4号 理事の選任について
- 第5号 監事の選任について

イ 報告

- 令和5年度事業の報告について
- その他
 - ・令和4年度剰余金の解消実績について
 - ・令和5年度剰余金の解消について
 - ・令和6年度事業計画並びに収支予算について

(2) 理事会

第1回通常理事会 令和6年6月3日

ア 議案

- 第1号 令和5年度事業報告並びに決算の承認について
- 第2号 令和5年度剰余金の解消について
- 第3号 公益財団法人茨城県学校給食会役員及び評議員の報酬等及び費用に関する規程の一部改正について
- 第4号 役員等の選任に係る推薦について
- 第5号 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について

イ 報告

理事長及び常務理事の職務執行状況について

第2回通常理事会 令和7年3月21日

ア 議案

- 第1号 令和7年度事業計画並びに収支予算等について
- 第2号 公益財団法人茨城県学校給食会特定費用準備資金等取扱規則の制定について
- 第3号 役員賠償責任保険契約の締結について

イ 報告

理事長及び常務理事の職務執行状況について

ウ その他

- ・令和7年度学校給食関係の主要行事について
- ・公益財団法人茨城県学校給食会との取引に関する調査票について

(3) 決算監査 令和6年5月20日

- ア 事業報告（案）並びに決算報告（案）
- イ 証拠書類審査
- ウ 監査報告
- エ 監事の選任に関する監事の同意

(4) 各種会議等への参加

- ア 関東甲信静ブロック別学校給食研究協議会（関東甲信静ブロック・都県教委との合同開催）
5月28日・29日 山梨県
- イ （一社）全国学校給食推進連合会
6月28日 臨時理事会・定時社員総会 東京都
3月7日 臨時社員総会 東京都
- ウ 関東甲信静ブロック学校給食会会議
10月10日・11日 事務担当者部会 神奈川県
11月14日・15日 連絡協議会 茨城県
1月14日 理事長会 東京都
- エ 第1回全国学校給食・栄養教諭研究協議大会
8月1日・2日 長野県
- オ いばらき食の魅力発信協議会
5月8日 顧問会議 水戸市
- カ 各種研修会
10月10日 HACCPに沿った衛生講習会 水戸市
10月22日・23日 全給連管理職（事務局長・課長クラス）研修会 東京都
- キ 3県（茨城・栃木・千葉）学校給食会共同購入委員会
4月19日 共同購入委員会 本会
5月27日 共同購入委員会 本会
7月4日・5日 総会・共同購入委員会 千葉県
8月8日・9日 営業担当職員等研修会 茨城県
10月28日 共同購入委員会 本会
12月19日・20日 役員会（役員との合同会議） 栃木県
1月21日 共同購入委員会 本会
2月12日・14日 工場視察 福島県・宮城県・岩手県

(5) 職員関連

・定年退職

令和7年3月31日

※この事業報告書は、附属明細書を兼ねております。